電子情報学専攻 専門

平成13年8月28日(火) 13時00分~15時30分 実施

問題数 6題 (このうち3題を選択して解答すること)

注意

- 1. 指示があるまで、この問題冊子を開いてはならない。
- 2. この問題冊子の本文は全部で7頁ある。落丁、乱丁、印刷不鮮明なものがあれば申し出ること。
- 4. 答案用紙上部左側に解答した問題の番号を書くこと。 また解答用紙上部右側の記入欄に受験番号を必ず記入すること。 答案の提出前に、これらを記入したかを必ず確認すること。
- 5. 答案は必ず3題分を提出すること。解答した問題が3題未満であっても3題のそれぞれについて問題番号と受験番号を記入した答案用紙を提出のこと。
- 6. 解答は日本語または英語で記述するこ
- 7. この問題冊子と計算用紙は、試験終了後回収する。持ち帰ってはならない。

第1問

図1の回路について、以下の間に答えよ。

- (1) i(t) を求めるための微分方程式を立てよ。
- (2) 電源電圧 V(t) が $V(t) = V_1 \sin \omega t$ で与えられるとき、i(t) を求めよ。
- (3) V(t)が時刻 t=0 でステップ状に 0 から電圧 V_2 まで変化したとき、i(t)を求めて。 それを図示せよ。

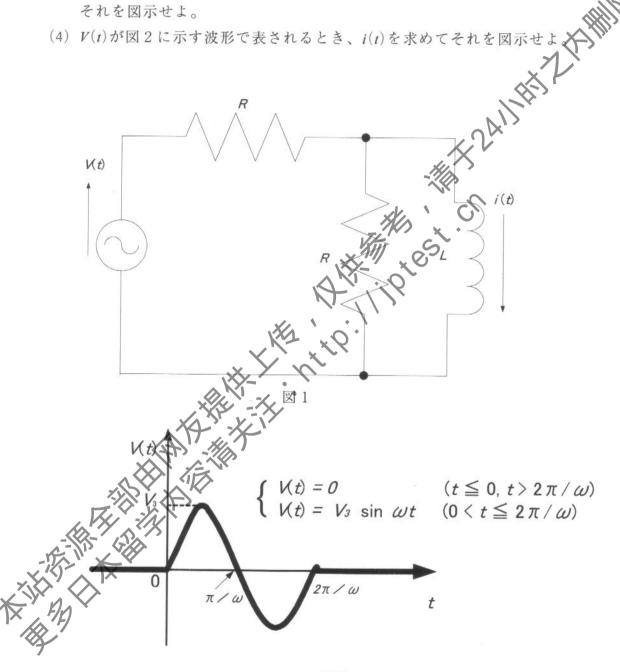


図 2

第2間 バスシステムに関して以下の問いに答えなさい。

- (1) バスシステムの役割を述べるとともに、商用バスの例を一つあげよ。
- (2) バス上に複数の能動的ユニットが接続されている場合、バスの利用権の競合を解決す るための回路が必要となる。今、4つのユニット Uo、U1、U2 U3 が有るものとする。そ れぞれのバスリクエストをRo、R1、R2 R3の4つとする。優先順位を、0, 1, 2、13、0 の順で低くし、この固定的優先順位でバスグラント(バス利用許可信号)Go、G1、G2、G2 生成する回路 (図1参照) を示せ。



- 4入力固定的優先順位バス競合解決の路 こ設定するのではなく、現時に 最下位となり、B・ 順番で年 (3) 優先順位を固定的に設定するのではなく、現時版でRiのプエストが受理された場 合、次の時点ではRi が最下位となり、Ri+1, RF2 Ri+3, Ri+3 (但し、番号はモジュロ4 で数えるものとする) の順番で低くなるバス利用優先権が与えられるような巡回的優先順 位バス競合解決回路を構成したい。(2) でいた図りの回路を構成部品として利用して当 該回路を示せ。
- (4) (3) で示した回路を更に 2 入力のシステムを考える。3つをA, B, Cと名付けるものとする(図2を参照)。A, B, Cの順で固定的に優先順位を低くするも のとする。しかし、Cがよりに選択されない場合を回避すべく、次のような機能を付加す る。Aが3回連続して選択された場合、Bが連続して2回選択された場合、あるいは、A が2回連続して選択された後にさらにBが一回選択された場合、これらの3つの場合にお %土ストを発行するとA、Bのリクエストの有無に拘わらずCが ★かな角球を作成したい。状態遷移図を書くとともに、図2における回路Xの

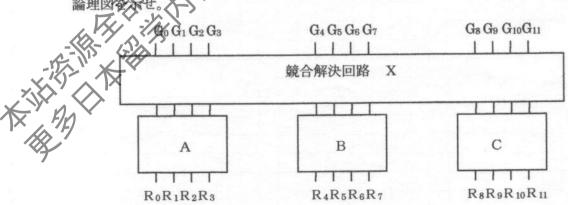


図2 3つの巡回的優先順位バス競合解決回路を含む12バスリクエスト競合解決回路

2つの正整数 A, B (A > B) に対して,

$$Ax + By = GCD(A, B)$$

なる整数 x,y を求める手続きにユークリッドのアルゴリズムがある。ただし、 $\mathrm{GCD}(A,B)$ B の最大公約数 (A, B をともに割り切る正整数のうち最大のもの) を表す.

全行を良くない。 以下は、A=1260, B=264を例にとり、ユークリッドのアルゴリズムの進行を図す である.

$$1260 - 4 \cdot 264 = 204,$$

$$264 - 1 \cdot 204 = 60,$$

$$204 - 3 \cdot 60 = 24,$$

$$60 - 2 \cdot 24 = 12,$$

以上より、GCD(1260, 264) = 12 であって、

$$204 = 1 \cdot 1260 - 4 \cdot 264,$$

$$60 = 264 - 1 \cdot (1 \cdot 1260 - 4 \cdot 264)$$

$$= -1 \cdot 1260 + 5 \cdot 264,$$

$$24 = (1 \cdot 1260 - 4 \cdot 264) - 3 \cdot (-1 \cdot 1260 + 5 \cdot 264)$$

$$= 4 \cdot 11260 - 19 \cdot 264,$$

$$12 = (-1 \cdot 1260 + 5 \cdot 264) - 2 \cdot (4 \cdot 1260 - 19 \cdot 264)$$

$$= (9 \cdot 1260 + 43 \cdot 264).$$

ドのアルゴリズムをプログラムにしたものである.

(次ページへ続く)

```
ExEuclid(A, B) {
1:
        /* A > B > 0 */
2:
3:
        a, b = A, B;
4:
        x', x = 0, 1;
        y', y = 1, 0;
5:
        while (b \neq 0) {
6:
          q = a \operatorname{\mathbf{div}} b;
7:
          r = a \mod b;
8:
9:
          a, b = b, r;
          x', x = |(P)|, x';
10:
11:
          y', y = |(Q)|, y';
12:
13:
        return x, y;
14: }
```

ただし、上のプログラムで,

のような記法 (3, 4, 5, 9, 10, 11) の評価値で置き換える (同時

- と ($a \mod b$) は、a = bX + Y, $0 \le Y < b$ を満たす整数
- する直前で,以下の条件が常に成り立つことを証明せよ.

$$Ax + By = a,$$

$$Ax' + By' = b,$$

$$GCD(a, b) = GCD(A, B).$$

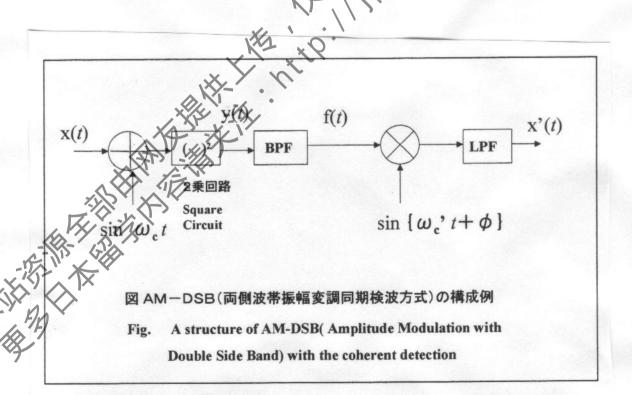
上記のプログラムが停止し、正しい答えを返す (つまり 13 行目を実行する際に、Ax + By =GCD(A, B) が成り立つこと) を証明せよ.

下図は AM-DSB 変調信号の変復調回路の1例である。復調側の BPF(帯域通過フィルタ)の通過帯域は、

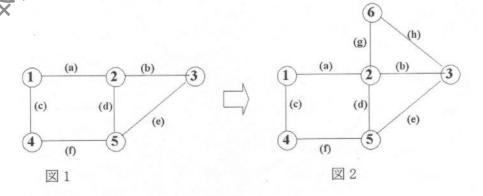
 $\omega_{c} - \omega_{0} < \omega < \omega_{c} + \omega_{0}$

である。

- (1) 入力信号 $\mathbf{x}(t)$ が単一正弦波 \mathbf{s} i \mathbf{n} $\mathbf{\omega}_{\mathbf{m}}$ t のとき 2 乗回路の出力信号 $\mathbf{y}(t)$ の 高波数スペクトルをフーリエ変換によって求めよ。
- (2) この方式で正しく DSB 信号が得られるためには、 $\mathbf{x}(t)$ の最高角周波 成分 ω_{m} と搬送波角周波数 ω_{c} との間にどのような関係があればよいか。ただし、 ω_{m} < ω_{c} とする。
- (3) AM-DSB 変調信号を同期検波する場合、復調用搬送波の位相が変調側のそれの位相 と φ だけずれた場合、どのような歪が生じるかを求め
- (4) 同様に、復調用搬送波角周波数 ω c'が変調側の搬送波角周波数ω cとずれた場合 どのような歪が発生するか求めよ。
- (5) 上記同期検波方式と非同期検波方式の一種である包絡線検波方式との利害得失を簡潔に述べよ。



- (1) インターネットにおける IP パケット(ユニキャストパケット)の配送には、経路制御プロトコル(Routing Protocol)が必要となる。 経路制御には4種類の動作形態が存在する。 この4種類のルーティングを簡単な説明とともに列挙せよ。
- (2) 比較的小規模のネットワークにおいて広く適用されている経路制御プロトコルとして RIP(Routing Information Protocol) がある。 RIPでは、30秒ごとに、各ノードが独立を 隣接ノードに対して経路ベクトルを広告する。 経路ベクトルは、d(i,j)で表現 。 ただし、i は宛先のノード、j は隣接ノードで、d(i,j)はノードi に隣接ノード j を経由して IPパケットを転送する時の、コスト値(=通過するノード数)を表してる。 RIPにおいては、d(i,j)の経路ベクトルを隣接するノードとの間だけで交換 以下の式で与えられる計算を行い、最適(=コスト値が最小)の経路を求めている。 d(i,j) = min{d(i,k)+d(k,j) | kは隣接ノード d(i,j)は4 ビッの整数(0 \leq d(i,j) \leq 15)で表現されており、最大値は接続していないと解釈される。また、同じコストの経路が存在する時には、ノードの番号がより小さい隣接ノードを使由する経路が選択されるものとする。
 - (2-1) 図1のトポロジーのネットワークは (2-1) 図1のトポロジーのネットワークは (2-1) で接続され、図2の構成に変化した。 ノード 6 が接続されて、全ノードにおける経路表が安定するまでに必要な時間を答えよ。
 - (2-2) 図2のトポロジーのネットワークにおけるノード1の経路表を示せ。 なお、経路表は、{宛先ノード、中継リンタ コスト}を行べクトルとする、宛先ノード数だけの 行数を持つ表で表現するものとする。
 - (2-3) リンク(a)が必然される。ノード1からノード6へのIPパケットの転送経路を、切断前、切断の最初が経路情報の広告後0-30秒間、30秒後から60秒後、3つの場合で示せるがおいる場合を簡単にするために、各ノードからの経路情報の広告は、同時刻とつれる。のとする。
 - (2-4) クロが切断され、40 秒後にリンク(f)が切断された。 ノード1からノード 2 イン・アットがどのように転送されるか、また、ノード1の経路表がどのように変るか述べよ。



第6問

川の東岸に、二人の村人と二人の赤鬼と一そうの船がある。村人も赤鬼もこの船をこぐことができ、この船の定員は二名である。この船を使って村人と赤鬼を西岸に移したい。村 人が一人と赤鬼が二人になると村人は赤鬼に食われてしまう。

- (2) 船が東岸から西岸に動いた場合、東岸では、上にありたどの状態からどの状態へ の遷移が可能か?
- (3) 東岸での遷移をあらわす遷移行列を書いれただして行を最初の状態、列を遷移後の状態とせよ。この遷移行列では遷移が能な要素は1、不可能な要素は0である。
- (4) 船が東岸、西岸と一往復したことを遷移行列(あるいはそれの変形)の行列演算 として表現せよ。
- (5) 東岸から西岸に全員が移るということは、行列演算の結果がどうなることを意味 するのか?
- (6) 実際 上記が結果を得る行列演算を行え。
- (7) 大の分の演算の途中結果を解析し、全ての村人と赤鬼が西岸に移る手順の全てを その際その手順を得た解析結果も説明せよ。